

元気確認ウォーキング⑦平塚西部の里山を歩きましょう

日時：2020年12月7日（月） 天候：晴 歩数：2万8500歩 距離：20km

集合：平塚総合公園ふれあい動物園東側 9時00分

コース：平塚総合公園→平塚伊勢原線→鈴川土手沿い→えのしろ公園→大山道道標→小田原厚木道路下→
宮下橋→大畑橋→真田神社→金目観音→吾妻橋→東雲橋→達上ヶ丘公園→平塚総合公園

参加者：吉野（L） 高橋 小野里 河野 野村 福士 山川 市村 阿部

12月7日、「元気確認ウォーキング⑦平塚西部の里山を歩きましょう」を行いました。晴、リーダーは吉野さん、平塚総合公園ふれあい動物園東側に8人（吉野 高橋 小野里 河野 野村 福士 市村 阿部）が参加してスタート。えのしろ公園で山川さんが加わりました。

コースは、鈴川沿い上流の西北部に歩き、秦野市境まで進み、真田神社で昼食。金目観音を見て、金目川に沿って総合公園へ戻ってくる約18km予定の距離。元気確認ウォーキングとしては初めて昼食有のコース、吉野さんの計画ですので覚悟はしていましたが、15時20分に総合公園に戻る長丁場。歩数は、吉野さんの歩数計で2万8500歩、女性の中には3万歩超えの人もいました。距離は20kmとしました。

快晴で雲ひとつなく風もなし、陽だまりでは暖かさを感じました。秦野に近づくにつれて、11月3日の「80歳お祝い登山」で登った大山が大きく見えてきました。



総合公園 9時 13分～平塚伊勢原線～中原橋～鈴川土手～えのしろ公園

定刻の9時、総合公園に8人が集合。「1ヵ月ぶり～、元気だった」とあいさつ。河野さんのリードでソーシャルディスタンスストレッチ。身体がほぐれたところで、この日のコースリーダー吉野さんが「みなさん余り歩かれていないと思われる平塚西部を知っていただきたいと思い計画しました」とコース説明。阿部さんは「金目観音は初めて」とのこと。期待を膨らませて9時13分スタート。公園を出て61号平塚伊勢原線を北上、左折して御殿地区の住宅街を歩き渋田川に架かる中原橋を渡り、鈴川土手を北上して新幹線高架下を歩き10時10分、えのしろ公園へ着きました。ここから参加の山川さんが笑顔で出迎えてくれました。



えのしろ公園～田園地帯へ～大山道道標～小田原厚木道路下～宮下橋

山川さん差し入れの飴で喉を潤し、トイレを済まして10時27分、フルメンバーの9人揃ってスタートです。鈴川右岸沿いを北西に進みます。住宅街から大分景色が変わり田園地帯、左に山頂が白くなっている富士山、前方には大山が美しい稜線を見せています。10時40分、新白髭橋を通過。

大山道の道標がありました。特に説明をするものはありませんでしたが、平塚からの大山道はたくさんあるのかなと思いました。小田原厚木道路の下を通ります。日本の原風景のような干し藁の田園風景に心癒されます。10時55分、宮下橋を通過しました。



宮下橋～船橋～新大畑橋～大畑橋～土手を下りて田園地帯～真田神社

宮下橋から船橋、新大畑橋、大畑橋と上流へ。ススキがまだ残っています。快晴、雲がありません。土手下りは、最初からお尻滑りの方が安全。田園地帯を歩いて行き、住宅街に出ると真田神社が見えてきました。

11時43分、歩いた歩いた、お腹ペコペコで真田神社到着です。女性5人は早速日差しを避けた場所を確保して昼食、少し密ですが背中合わせでの食事で飛沫防止対策をとっています。男性は本殿前の日なたで横並び昼食としました。真田神社（さなだじんじゃ）は神奈川県平塚市真田にある神社、もう秦野市境に近いところです。かつては例祭時の農具市が非常ににぎわうことで有名でした。



真田神社～12時37分「平塚八景金目川と観音堂」の金目観音到着

昼食をとって12時15分、午後のスタートです。まずは南下して金目川沿いにある金目観音をめざします。幹線道路を20分ほど歩くと金目観音を指し示す案内板が出てきました。右折して12時37分、金目観音到着です。「平塚八景金目川と観音堂」案内板には「金目川は、丹沢蓑毛峡谷の水無川が注ぎ、秦野市内を横切り平塚市の西部に流れて、虹ヶ浜・唐ヶ原まで約35kmの流程をもつ川である。金目地区に坂東第七番の札所である金目観音堂がある」と書かれていました。秦野駅前を流れる水無川が思い浮かびました。広々とした境内には参拝者もなく、鐘楼の前でしばし休憩です。



金目観音～「自由民権の里」～吾妻橋を渡る～コンビニ敷地で一休み

12時50分、金目観音を出ます。「自由民権の里案内図」があり、吉野さんが「この地域は、明治時代に自由民権運動が盛んだったところですよ」と話してくれました。インターネットで調べたら「1880年（明治13年）に国会開設請願運動が大きな潮流となり、金目では戸長であった宮田寅治らが請願署名を集めるのに大きな役割を果たした。運動は明治20年代になると解体していったが、金目の人々の高い民権意識は教育や福祉へと向けられた」と出ていました。土手沿いには菊の花やかんきつ類も植えられていて目を楽しませてくれます。吾妻橋を渡り右岸へ、少し進んで山川さんはここまで。コンビニ敷地で一休みです。



相模原大磯線南下～東雲橋～達上ヶ丘公園～15時20分総合公園

コンビニを出て63号相模原大磯線を南下、河内川沿いに出て左折、609号公所大磯線を南下、かまくら橋を左折して纏地域へ。住宅街に入り、左側に薬王寺がありました。東雲橋、多摩川橋を渡ると南原地域。平塚市民病院前の達上ヶ丘公園へ14時36分に到着。ここでコース振り返りと打ち合わせ、次回は1月18日、コースリーダーは河野さんが引き受けてくれました。小野里さんはここから自宅へ向かいました。残りの6人は総合公園へ、まだ1.5kmほど。15時20分、6時間ぶりに総合公園に戻りました。河野さんのリードでクールダウン。歩数は2万8500歩、距離は20kmになりました。

平塚西部を歩き平塚八景の金目川と金目観音を歩きました。田園地帯では、コロナ禍をしばし忘れるようなウォーキングでした。元気確認ウォーキングで平塚八景の湘南平、湘南潮来（湘南大橋）、平塚砂丘夕映え（夕映えではありませんでしたが）、4カ所訪れることができました。（いちむら記）

